

一緒に考えませんか、これからのこと…

DeJaK-友の会主催 セミナー講演会

『ドイツで送る老後』

在ドイツ日本国大使館委託調査結果をもとに

日程：4月11日(土) 14:30 (受付14:00より)

- 1 在フランクフルト総領事館 小島領事 ご挨拶
- 2 セミナー講演会 「ドイツで送る老後」
- 3 質疑応答/懇親会(17時ごろまで)

会場：フランクフルト日本文化普及センター

Japanisches Kultur- und Sprachzentrum (Rossmarkt 13, Frankfurt a.M.)

参加費：4ユーロ (DeJaK-友の会会員無料)

私たち独邦人には、ドイツ語やドイツの習慣を身につけ、ドイツ人の友人も多く、日頃の生活で困難なことも少なくなり、老後も日本よりもドイツで過ごすという考えの方がしっくりくる、という方も少なくないでしょう。しかし、一方で誰もが「外国で年をとる」ということについて漠然とした不安を抱いているのも事実です。

DeJaK-友の会は、在ドイツ日本国大使館より委託を受け、2014年にドイツでの高齢時における不可欠な情報を州別に調査し、その結果をもとに、7州における老後を送るための情報を冊子にまとめました。セミナー講演会では、ヘッセン州版をとりあげ、ドイツの介護システムとその法律についての基礎知識の中から重要事項と様々な手続きに必要な書式について詳しくご説明します。また、講演会後は講演者を交えて十分に情報交換いただける場を設けております。

冊子ダイジェスト版は在フランクフルト日本国総領事館のホームページからダウンロードできます。また完全版は会場でお求めいただけます。

主な内容

- 要介護になったとき、自分の意思を尊重してもらうために今できること - 連邦政府の定める手続き
- 介護保険の手続き
- 要介護になったときの実際の費用 - 家族にかかる負担
- 家族を介護することになったときを知っておきたいこと
- 高齢者の居住形態や介護者のための住宅
- 新しい介護の形

講演者

渡辺レーグナー嘉子

Yoshiko Watanabe-Rögner

公益法人「文化を配慮した介護 DeJaK-友の会」代表。前身である「老後を考える会」代表として2011年にNRW州の厚生大臣より表彰を受ける。ドイツニュースダイジェスト「ドイツで迎える老後のお話」はDeJaK友の会担当。

お問合せ
お申込み

清水クレマー佳代子 rmbunka@yahoo.co.jp

(お名前・ご連絡先をご明記ください。)

DeJaK-友の会 www.dejak-tomonokai.de